

# BACH 「ゴルトベルク変奏曲」 (第1期 全5回)

作曲家・中村洋子 による アナリーゼ講座

## 第3回 変奏曲 第7、8、9番

- 日 時: 2016年6月25日(土) 14:00~16:30
- 会 場: 文京シビックホール、練習室1(地下1階)
- 受講料: 3,240円(税込)
- 定 員: 40名

5月18日より  
受付開始!

**バッハの音楽はなぜ美しく、私たちの心をとらえて離さないのか...**

人類の宝「ゴルトベルク変奏曲」が、どういう構造で成り立っているか、  
一見、単純に見えながら、複雑に絡み合っているその「和声」と「対位法」を、  
ピアノで実際に音を出しながら、詳しく分かりやすくご説明いたします。

第3回の講座では、

- ・鳥の羽のように軽やかなジグの**第7変奏**
  - ・はじけるように明るく豪壮な**第8変奏**
  - ・心に沁み入る平行調(e-Moll)転調を繰り返す**第9変奏**
- の3つの変奏曲を掘り下げていきます。



本講座は、初版譜ファクシミリ(Fuzeau 出版社)を基にして進めます。



\*...初版譜ファクシミリをアカデミアで発売しております。  
ご希望の方は店頭または Tel 03-3813-6751 まで

※講師プロフィールは裏面をご覧ください。

《申し込み・お問い合わせは》

東京・本郷 創業65年 輸入楽譜専門店

**アカデミア・ミュージック株式会社**

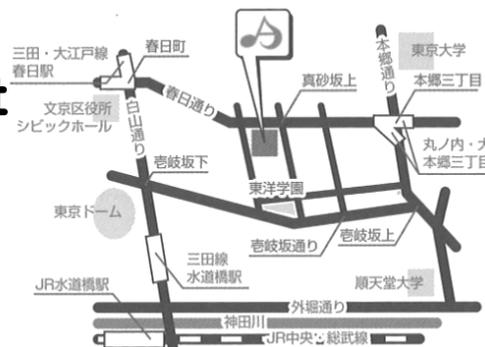
企画部

Tel. 03-3813-6757

E-mail. [fuse@academia-music.com](mailto:fuse@academia-music.com)

(お申込みの際、お名前、住所、電話番号を明記してください。)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。



## 講師：作曲家 中村洋子

ゴルトベルク変奏曲アナリーゼ講座第3回は、第7、8、9変奏の三曲です。

その前の第4、5、6変奏の三曲セットは、第6変奏「2度のカノン」の《2度音程》に支配されていました。次の三曲セットも同様に、第9変奏「3度のカノン」の《3度音程》に依って、構想されています。

その《3度音程》は、Bachが「平均律クラヴィーア曲集第1巻」の序文で、高らかに宣言していますように、《調性》を決定する最も重要な音程です。

その最重要《3度音程》に支配された第7、8、9変奏が、ゴルトベルク変奏曲前半(第1部)15曲のちょうど真ん中に位置しているのは、偶然ではありません。

Bachは、鳥の羽のように軽やかな**第7変奏**に《al tempo di Giga ジーガの速さで》と、自ら初版譜に書き込み、テンポを指定しています。Bachは《組曲》を作曲する際には、その最後にジーグ(イタリア語でジーガ)を配置していますが、ここで何故ジーグとしたのでしょうか？

はじけるように明るく豪壮な**第8変奏**は、オーケストラ作品を髣髴とさせます。どのような色彩を施し、立体的に弾くべきなのでしょう。

「3度のカノン」は、1度(第3変奏)、2度(第6変奏)のカノンほどは作曲上の制約がありません。《3度音程》は、無理なくカノンを設定できるのです。**第9変奏**は、主調「G-Dur」の平行調「e-Moll」を、「心に染み入るような和声」で何度も登場させます。「G-Dur」と「e-Moll」が3度の関係にあることと無縁ではありません。その和声について分かりやすく解説いたします。

## プロフィール

- 東京芸術大学作曲科卒。
- ・2008～09年、「インヴェンション・アナリーゼ講座」全15回を、東京で開催。
  - ・2010～15年、「平均律クラヴィーア曲集1、2巻アナリーゼ講座」全48回を、東京で開催。  
自作品「Suite Nr.1～6 fur Violoncello 無伴奏チェロ組曲第1～6番」、  
「10 Duette fur 2 Violoncelli チェロ二重奏のための10の曲集」の楽譜を、  
ベルリン、リース&エアラー社 (Ries & Erler Berlin) より出版。
  - ・2014年、自作品「Suite Nr. 1～6 fur Violoncello 無伴奏チェロ組曲第1～6番」のSACDを、Wolfgang Boettcher ヴォルフガング・ベッチャー演奏で発表 (disk UNION : GDRL 1001/1002)。
  - ・2016年 ブログ「音楽の大福帳」を書籍化した《クラシックの真実は大作曲家の「自筆譜」にあり!》  
～バッハ、ショパンの自筆譜をアナリーゼすれば、曲の構造、演奏法までも分かる～(DU BOOKS社)を出版。
  - ・2016年、ドイツのバーレンライター出版社(Barenreiter-Verlag)が刊行したバッハ「ゴルトベルク変奏曲」Urtext 原典版など、**バッハ鍵盤作品楽譜の「序文」の日本語訳と「訳者による注釈」を担当。**



アナリーゼ講座・バッハ「ゴルトベルク変奏曲」 今後の予定

日 時：7月30日(土)、9月3日(土) 各回 14:00～16:30

会 場：文京シビックホール 練習室1(予定)